■ 9月定例会で議決された令和8年度補正予算

会計名（補正号数）	補正の主な内容	補正額	補正後の予算額
一般会計（第４号）	基金積立金 モーターボート競走事業収益基金積立金 60億円 名鉄西尾・蒲郡線支援事業費 名鉄西尾・蒲郡線鉄道事業再構築事業基金積立金 5億円 道路交通安全対策事業費 市道田中荒木１号線改良事業費 538万７千円 物価高騰対応重点支援事業費 福祉事業所物価高騰対策交付金 1,085万円 物価高騰対応重点支援事業費 介護事業所物価高騰対策交付金 1,690万円 物価高騰対応重点支援事業費 私立保育園等給食費軽減対策支援金 83万７千円 西浦地区個別計画に基づく複合施設建設事業費 西浦地区学校複合施設建設工事費 3,580万円 西浦中学校校舎等解体工事実施設計委託料 1,460万円	65億8,576万円	543億7,132万円
病院事業会計（第１号）	収益的支出 経費 修繕費 2,240万円	2,240万円	120億6,980万円
	資本的支出 新棟等整備事業費 工事請負費 △１億２千万円	△１億２千万円	14億9,010万円
病院事業会計（第２号）	資本的支出 資産購入費 器械設備購入費 8,235万円	8,235万円	15億7,245万円

●衛生費

妊産婦等タクシー利用助成事業費

問 事業概要を伺う。

答 妊産婦等が安心して子どもを産み育てる環境を確保するため、通院や健診受診等に活用できるタクシーチケットを配布し利用料を助成するものである。対象者は母子健康手帳を交付した妊婦等で、出産予定日の２年後の月末までを利用期限とし、タクシーチケット10枚５０００円分と、陣痛時に利用できる無料タクシーチケットを母子健康手帳交付時に配布している。

問 実績と効果を伺う。

答 令和７年度は対象者４３２名のうち、10枚つづりチケットの利用者が１４６名、延べ利用回数２７９回で陣痛時のチケット利用人数は11名だった。健診などの受診だけでなく買い物や保健センター、児童館等への移動で利用されている。

問 今後の取組予定を伺う。

答 利用状況を踏まえ、デジタル化による手続の利便性向上などに努めたい。

●農林水産業費

農地情報公開型ＧＩＳ整備委託料

問 事業実績と効果を伺う。

答 公開型ＧＩＳのアクセス数は令和８年２月３日から６月末までに貸出地図が１万４４９１件、農振農用地図が７１５件、目標地図が６７３件であった。

システムを介し、農地情報ＤＸが進んでいると感じている。

問 委託料８５８万円の内訳や費用の妥当性、入札結果との整合性を伺う。

答 システム構築、パッケージシステム改修等が４６３万７６００円。クラウド農地マップライセンス、公開用編集ライセンス等の直接経費が２８３万８０００円。諸経費が１１０万４１００円である。３社が参加した指名競争入札を実施しており、適正な金額での契約と考えている。

問 公開型ＧＩＳの今後の活用方法を伺う。

答 農地情報や進捗状況を見える化するための基盤として活用を進めている。貸出意向のある農地を公開することで農地の流動性を高め、新規就農者や農地拡大へつながると考える。

●土木費

市道五井西郷橋詰１号線新設事業費

問 事業の進捗状況及び執行率を伺う。

答 令和７年度末時点の用地取得率は99％で、本線整備に必要な用地取得率は１００％である。また、工事については西田川左岸側の河川改修と橋梁下部工が完了している。

同年度末時点の執行率は、全体事業費の約72％となっている。

問 今後予定している工事内容とスケジュールを伺う。

答 ８年度は西田川に架かる橋梁上部工と区画整理と接続する箇所の道路改良工事を実施する。

その後、９年度に橋梁東